

科目名	文学概論 I		英文表記	Introduction to Japanese literature I		23年3月18日			
科目コード	4018								
教員名：滝 雅士						作成			
技術職員名：									
対象学科／専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間			
全学科	4年	必	履修	1単位	講義	前期			
目標及び評価方法	目標項目			評価方法及びその割合					
	① 文学的視点に立って社会的な課題を発見・情報収集し、広い視野から取り組む能力を養う。			① 「文学概論 I」の授業では、社会の動向や課題を捕捉・収集し、文学的視点に立って広い視野から考察を加えていく。その理解度や達成度を提出課題や筆記試験によってはかり、評価する。(プリント・レポートなど提出課題20%＋筆記試験80%)					
高専目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
	○	○		◎	JABEEプログラム教育目標	C-1	A-1	C-1	B-1
授業概要、方針、履修上の注意	これまで学んだことを基に様々な古典文学作品を発展的に読解、鑑賞する。作品としては『古事記』『日本書紀』『万葉集』『源氏物語』や郷土・沖縄の古典文学作品である『おもろさうし』を扱う。また、このほかにも民俗事例や昔ばなしなども必要に応じ、組上にあげる。詳細は下の「授業計画」のとおりである。なお、漢字能力向上のために授業の始めに「漢字小テスト」を実施する(この小テスト自体は成績に算入しないが、期末の筆記試験においてその範囲内から出題する)。								
教科書・教材	『21新国語総合ガイド』(京都書房)、教員作成プリント・提示資料、DVD教材(TV教養番組の録画など)								
授 業 計 画									
回数	授 業 項 目	時間	授 業 内 容				予 習 項 目		
1	ガイダンス	2	授業の概要について説明する。						
2	『伊勢物語』から『源氏物語』へ	2	『源氏物語』に関する文学史を学ぶ。				『21新国語総合ガイド』(京都書房)を読んでおく		
3	『源氏物語』を読むⅠ―「桐壺」	2	『源氏物語』「桐壺」を読み、内容を理解する。				『22新国語総合ガイド』(京都書房)を読んでおく		
4	『源氏物語』を読むⅡ―「葵」	2	『源氏物語』「葵」を読み、内容を理解する。				『23新国語総合ガイド』(京都書房)を読んでおく		
5	『源氏物語』を読むⅢ―「夕顔」	2	『源氏物語』「夕顔」を読み、内容を理解する。				『24新国語総合ガイド』(京都書房)を読んでおく		
6	郷土の文学『おもろさうし』①	2	『おもろさうし』の文学史的事項について理解する。						
7	郷土の文学『おもろさうし』②	2	オモロの構造について理解する。						
8	郷土の文学『おもろさうし』③	2	オモロを読み、郷土の文学を鑑賞する。						
9	文学に描かれる「異郷」	2	文学作品に描かれる「異郷」について考察する。						
10	文学に描かれる「境界」	2	文学作品に描かれる「境界」について考察する。						
11	文学に描かれる「まれびと」	2	文学作品に描かれる「まれびと」について考察する。						
12	文学に描かれる「水の女」	2	文学作品に描かれる「水の女」について考察する。						
13	社会現象の文学的分析	2	社会問題等を収集し、これまで学んだ文学的知識を駆使して分析を試みる。				社会問題・現象等の収集		
14	文学における両性具有性	2	社会現象にからめつつ、文学における両性具有性について考える。						
15	総まとめ・総復習	2	総まとめ・総復習をし、知識の定着を図る。						
期末	期末試験	[2]							
学習時間合計		30	実時間				25		